

## 第六回気象文化大賞 受賞者（国内・アジア・太平洋）

一般財団法人 WNI 気象文化創造センターでは、国内・アジア太平洋地域における気象の減災・自助・共助、経済的利用、環境問題などをテーマとした実用・実践的な研究活動について表彰・助成しております。

本大賞では選考委員会（東京大学中須賀真一氏を選考委員長とする）による厳正かつ公平な審査のもと、助成先を決定いたしました。本大賞の結果を次に示します。

受賞者	所属機関	テーマ
成田知巳	湘南工科大学 工学部工学科	VLF 帯空電観測を用いた世界的落雷位置標定ネットワークの構築による災害防止。
斉藤好晴	NPO 法人 環境防災技術研究所	首都圏直下地震前兆観測と予測活動。
瀧本家康	神戸大学附属 中等教育学校	神戸と仙台の被災地中等教育学校間交流活動の一環としての減災アクションカードゲームの普及と「神戸版減災アクションカードゲーム」の開発と試行実施。
鴨川 仁	東京学芸大学 教育学部物理科学分野	気象災害減災や環境保全のための富士山頂における雷研究。
早川正士	株式会社早川地震電磁 気研究所(電気通信大 学発ベンチャー) 代表取締役	電磁気現象を用いた地震予知と関東直下地震に対する複合観測ネットワークの構築。
吉川契子	静岡県立 清水西高等学校	高校地学基礎における効果的な気象教育プログラム実証実験。

Dr. Sarawut NINSAWAT	Asian Institute of Technology (AIT)	Improving safe and reliable transportation by figuring out weather characteristics and risks affecting operations of the State Railway of Thailand (SRT).
Dr.Thu Han Tun	Marine Mechanical Engineering Department, Myanmar Maritime University	Development and production of underwater vehicle (remotely operated vehicle).
Alvin A.Tobias	Weather Philippines Foundation Inc. (WPF)	Upgrades to weather sensory infrastructure.
Shigeru Oyama	Association of Japan Myanmar Mutual Cooperation	ミャンマー特有の気候・気象データの観測、進出する日系企業に対する情報提供による事業活動上のリスク調査。
Yukihiro Takahashi	Hokkaido University	Extreme weather nowcast by lightning observation network in Southeast Asia.